

# 「SAQR15番外編 相模川八景 半巡行」 解答用紙 (Excel版)

チーム名	正解	走行日	
ドライバー		ナビゲーター	
送付先住所	〒		
	氏名	TEL	
ハンドルネーム		←成績表に実名を出したくない場合	
DRCへの参加		DRCへの掲載	

## クイズ解答欄

黄色部分は必須項目、送付先に記載の方を代表者とみなします

Q-A(距離計測) ラリークラスは0.01km単位、ドライブクラスは0.1km単位で記入のこと

区間	距離
SCP(スタート)~1CP	7.58 km
1CP~2CP	4.09 km
2CP~3CP	10.29 km
3CP~4CP	8.05 km
4CP~5CP	11.14 km
5CP~6CP	3.75 km
6CP~7CP	14.61 km
7CP~8CP	7.64 km
8CP~9CP	2.96 km
9CP~FCP(ゴール)	3.37 km

Q-B	③
Q-C	月曜日
Q-D	0
Q-E	15本または16本
Q-F	相模川沿岸の12市町から1作品ずつ
Q-G	花の苑地
Q-H	危い
Q-I	99
Q-J	与那国島西岬
Q-K	3回
Q-L	大会では使われていない
Q-M	磯部頭首工
Q-N	ゴルフコースのグリーンの旗
Q-O	2種類
Q-P	69年間
Q-Q	炭火(正しくは炭化)
Q-R	40m または 38m
Q-S	松の木

参加クラス	ラリークラス
使用車	
使用トリップメーター	
トリップメーター表示	

Q-X1	SCP	Q-X2	4図
Q-X3	大作橋	Q-X4	Q-M
Q-X5	ドローン	Q-X6	41図
Q-Y	②③④⑤		

「SAQR15番外編 相模川八景 半巡行」 解答用紙 (Excel版)

チーム名	正解	走行日	
ドライバー		ナビゲーター	
送付先住所	〒		
	氏名	TEL	
ハンドルネーム		←成績表に実名を出したくない場合	
DRCへの参加		DRCへの掲載	

クイズ解答欄

黄色部分は必須項目、送付先に記載の方を代表者とみなします

Q-A(距離計測) ラリークラスは 0.01km単位、ドライブクラスは0.1km単位で記入のこと

区間	距離
SCP(スタート)~1CP	7.6 km
1CP~2CP	4.1 km
2CP~3CP	10.3 km
3CP~4CP	8.1 km
4CP~5CP	11.1 km
5CP~6CP	3.8 km
6CP~7CP	14.6 km
7CP~8CP	7.6 km
8CP~9CP	3.0 km
9CP~FCP(ゴール)	3.4 km

Q-B	③
Q-C	月曜日
Q-D	0
Q-E	15本または16本
Q-F	相模川沿岸の12市町から1作品ずつ
Q-G	花の苑地
Q-H	危い
Q-I	99
Q-J	与那国島西岬
Q-K	3回
Q-L	大会では使われていない
Q-M	磯部頭首工
Q-N	ゴルフコースのグリーンの旗
Q-O	2種類
Q-P	69年間
Q-Q	炭火(正しくは炭化)
Q-R	40m または 38m
Q-S	松の木

参加クラス	ドライブクラス
使用車	
使用トリップメーター	
トリップメーター表示	

Q-X1	SCP	Q-X2	4図
Q-X3	大作橋	Q-X4	Q-M
Q-X5	ドローン	Q-X6	41図
Q-Y	②③④⑤		

SAQR15番外編「相模川八景 半巡行」  
最終成績

◆ラリークラス

順位	チーム名	代表者	QA										QB	QC	QD	QE	QF	QG	QH	QI	QJ	QK	QL	QM	QN	QO	QP	QQ	QR	QS	QT	QU	QV	QW	QX	QY	QZ	総 得 点	S A Q R 賞	最 善 受 賞 日	DRC 参加
			5 / 1	1 / 2	2 / 3	3 / 4	4 / 5	5 / 6	6 / 7	7 / 8	8 / 9	9 / 10																													
1	DANGAN CLUB	矢木 雅人	0	1	1	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	2016.5.14	○	
2	YuChans2016	清水 正章	0	1	0	1	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	4	2016.5.31	○	
3	中古でGO!	長谷部 章	0	1	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	5	2016.4.25	○	
4	チーム やってもうた!	関 康成	0	2	1	2	1	1	2	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	1	2016.6.26	○	
5	食うらん	岸 憲司	0	2	0	1	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	7	2.16.6.26	○		
6	チームくまくま	脳天 熊	2	3	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	4	2016.6.27	×	
7	伊勢路	鯖戸 隆宏	0	2	0	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	7	2016.7.06	○	
8	アンドロメダ	泉 直樹	1	2	1	3	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	4	2016.7.17	○	
9	1円70銭	1円70銭	0	2	1	10	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	1	2016.7.17	○	
10	TEAMうましか	堀口 泰夫	0	2	2	1	1	0	0	2	0	0	3	0	0	0	3	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	10	2016.7.08	○	
11	すったもんだランサー	花岡 康幸	0	2	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	15	12	2016.7.16	○	
12	つれづれ	山本 英雄	0	2	0	2	1	1	0	1	1	1	3	0	0	0	3	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	10	2016.5.10	○	
13	ニューロナビ×0	三宅 高志	0	3	2	3	1	1	0	1	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	7	2016.7.14	○	
14	すきま産業	鈴木 健児	0	2	1	2	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	3	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	13	2016.6.26	○	
15	マリモスターズ	寺西 英夫	0	2	1	1	0	0	0	2	0	0	3	0	0	1	0	0	0	3	3	0	1	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	23	17	2016.7.14	○	
16	(W)TH	松本 純弘	0	1	2	2	1	10	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	4	2016.7.02	○	
17	エコドライブ	エコドライブ	0	2	1	1	1	0	2	1	1	10	3	0	0	1	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	8	2016.7.08	○	
18		中川 貴志	1	2	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3	0	3	3	0	3	1	0	0	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	29	22	2016.7.17	○	
19	チームOEK	遠藤 秀男	0	1	0	1	0	10	1	1	1	0	0	0	0	1	3	0	0	3	0	0	1	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	29	14	2016.7.17	○	
20	オジョウトジヤ	黒田 正彦	0	2	0	2	3	2	4	2	0	1	0	0	0	2	3	3	3	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	31	15	2016.5.13	○	
21	Team Lucky Oda	Lucky Oda	1	1	6	1	0	0	10	10	1	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	40	10	2016.7.10	○
22	チーム智	山崎 輝彦	1	10	0	1	4	0	8	1	1	1	0	0	3	1	3	0	3	0	0	0	1	0	0	3	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	47	20	2016.6.25	○
23	Cleyeras(クレイラス)	榊原 修	5	10	10	10	10	7	10	10	9	10	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83	2	2016.6.30	○	

◆ドライブクラス

1	Akari応援団	阿部 淳	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2016.7.12	×							
2	ねこきんぎょ	道野 正	0	0	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2016.7.17	×				
3	チーム新とも	中村 明子	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	3	0	3	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	2016.7.9	×		
4	ちーむgolgol	須藤 克典	0	1	2	2	2	0	3	2	0	1	3	0	0	3	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	2016.7.5	○

## ◆全体

両クラス合わせて27チームの皆様にご参加頂き、ありがとうございました。身近なエリアということで、ドライブクラスを含め例年より多くの方に楽しんで頂きました。初参加は3チーム、数年ぶりの復帰戦というチームも2つありました。紹介したグルメ処には、やはり皆さん立ち寄る余裕は余りなかったようですが、数チームからはゴール後にZUND-BARでラーメンをおいしく頂きましたという声が届きました。

成績の方は、ラリークラスではSAQRと相性がいい矢木さんが他を引き離し優勝、過去最多参加台数となったドライブクラスでは、SAQRワンデーでお馴染みの阿部さんがさすがのトップでした。



## ◆クイズ解説

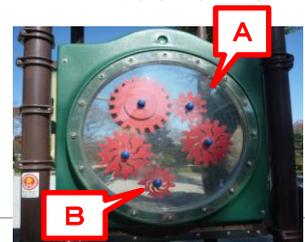
## Q-A(距離計測)

今回は短い距離でも誤差が出ている区間があった一方、長い距離なのに各チーム誤差が少ない区間があったり、面白い結果でした。長い距離の方が、FR車との特性差がプラスマイナスで相殺されているのかもしれない。また今回も恐らくケアレスミスで10点減点を受けてしまうチームが多くありました。提出前の見直しはやはり必要ですね。他のコースで私が解答する際は、自分の解答の距離合計と、作成者が公開している全体距離が離れすぎているかを最終確認としています。作成者により1km単位だったり5km単位だったりしますが、大きな計算ミス・転記ミスはこれで防ぐことができます。

## Q-B(遊具の歯車の回転数比較) 正解率=74%

この問題は計算する必要はありません。間に幾つの歯車が組み合わさっているようにも、結局元の歯車の歯1つ分に対し、どの歯車も歯1つ分しか回りません。AとBの歯車は歯の数が同じなので、間に他の歯車が幾つあっても、同じだけ回ることになります。

「理系の学生なのに、ぐるぐる回して確認しました」「子供が勢いよく回して遊ぶので、なかなか確認できませんでした」という面白エピソードも多く寄せられました。



## Q-C(案内図の以前の休場日) 正解率=100%

「以前の」がヒントになったようで、塗りつぶされた記述を全チームに見つけられてしまいました。

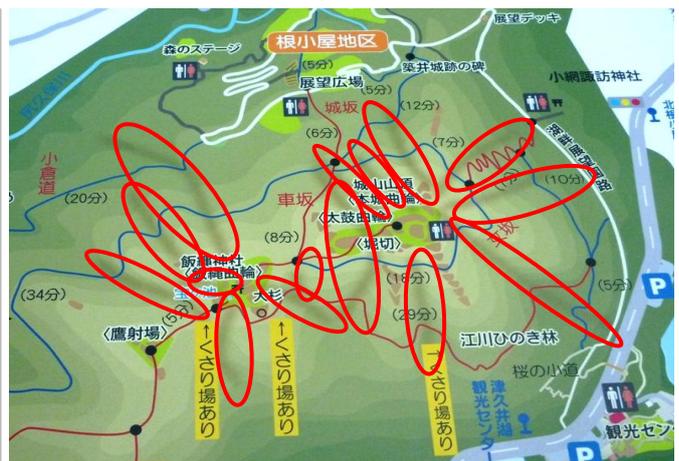
## Q-D(城山湖に流れ込む川) 正解率=96%

説明看板を読めば、流れ込む川は無いことが分かります。純揚水式発電であることを、形を変えて出題してみました。

## Q-E(竖堀の数) 正解率=41%

分かりにくいですが右図の通り15本あります。ぼかした線なので初めて見た時は、「あれっ1本も無い」と思いましたがよく見るとたくさん。数年後には読み取れないかもしれませんね。なおく太鼓曲輪の文字で隠れている部分で竖堀が切れているようにも見えるので、16本も正解とします。

誤差減点にしましたので、多くのチームは減点1以下に収まりました。



Q-F(12作品の選び方) 正解率=44%

相模川絵画コンクールの作品から選ばれた12作品です。4CPの高田橋横の河原の土手にも別の回から選抜されたやはり12作品があり、さらには6CPのゴルフコース脇にも同様に(1作品だけシートに隠れていますが)ありました。いずれも明確に共通しているのは、流域12市町村から1作品ずつ選ばれていることです。これが偶然だとは思えませんし、合理的な理由とも思えるので、これを出題しました。「自然が豊かな川」「相模川でのイベント」など、描かれている情景や描写の内容を理由にした方も多かったのですが、やはり12作品という点に着目して欲しかったですね。

Q-G(対岸の施設) 正解率=96%

これは簡単でしたね。4文字という指定を見落とした1チームは、もったいなかったですね。

Q-H(小倉橋河原での看板探し) 正解率=85%

問題の写真をよく見ると、看板の後ろ側に別の看板が貼ってあるように見えます。また砂利のある地面に上方から撮影していることもヒントになります。実はチェックポイントのすぐ近くにある看板の裏側を撮影したものでした。参加者の方からも指摘がありましたが、これだと注意看板の役目を果たしていないですね。古い看板を再利用した結果なのかもしれませんが、おかげでクイズに採用できました。

半分くらいのチームは発見できないだろうと思っていたのですが、かなりの正解率です。もっとも「かなり探し回った」という声も多かったです。

Q-I(ダム放流看板の数字) 正解率=52%

同じ看板が幾つも登場するのですが、右下の数字が何かの標識番号になっているようで、しかも必ずしも順番に登場する訳ではないので、このような出題にしました。恐らく設置順なのでしょう。正解となった右の写真の99番看板は、27図で土手の上の道に移ってすぐ左手に登場します。これを見落とした人は、20図の昭和橋の先の右手の80番を、これも見落とした人は30図にある37番を答えることに。問題文を見落として、センターラインのある区間でも探してしまった人は、100番以上の数字を解答されていました。



Q-J(高田橋の日時計) 正解率=96%

設置者の熱い思いが伝わってくる日時計です。世界最高精度をうたい、世界唯一の天文学的日時計と銘打っています。こんなすごい日時計がなぜここにあるのか不思議ですが、問題はそれに関係なく国内最遠の地を問うものになりました。

正解は与那国島西岬ですが、1チームだけ私の期待に応えて「昭和基地」という解答がありました。南極は国有権を主張できないエリアとなっており、昭和基地は日本の施設ではありませんが日本の領土ではないのでした。



Q-K(大風揚げ大会の中止) 正解率=85%

1968年以降の大会中止は、1987年、1989年、2011年の3回ありました。1989年は天皇崩御、2011年は東日本大震災の影響とされていますが、1987年は不明です。館内の題字の変遷の説明板では、2011年の中止だけ、他の題字と同じ書体・大きさに「中止」と書かれているので見落としたチームもあったようです。



公開期間中の5月4日に今年の凧も無事揚がり、「福風」が青空に映えました。



Q-L(天井の大風) 正解率=4%

これはちょっと意地悪な出題でした。実は天井に吊り下げられている大風は、展示用の模造品で実際には揚がっていないものです。本物より少し小さめに作ってあるそうです。これを見破るのは確かに難しいのですが、ボーナスクイズであることを手掛かりに推理してもらった問題でした。こんな出題をすると、施設の係員に聞きに行く人が出るとお叱りを受けそうですが、事前に承諾をもらっておりました。不条理に思われた方、減点は1点のみですし、正解するには運が必要なのがボーナスクイズと、ここは割り切りましょう。

舞い揚がる瞬間。凧糸の数がすごいことに。

Q-M(対岸の施設) 正解率=96%

付近にある案内図の位置関係から、「磯部頭首工」と分かります。参加者の方から、本来は現場の施設全体が頭首工であるとのことでしたが、ここは現場で得られる情報の範囲で正解とします。



Q-N(旗の用途) 正解率=100%

今回2問目の全員正解です。旗が1本も置かれていなかったという運の悪い方もいらしたようですが、現地の状況から容易に想像できたと思います。

Q-O(SL広場のレールの種類) 正解率=81%

問題文に「現存する」という条件がついています。説明板には、レール幅127mmと16.5mmの2種類の鉄道模型が記載されていますが、16.5mmの方は跡かたもなく撤去されています。しかし見落としてはならないのが、SL本体が鎮座しているレール。結局2種類が正解でした。



Q-P(小林多喜二潜伏の秘匿期間) 正解率=89%

こんなところで、文学と戦争の歴史上の接点に出会うとは、私もびっくりしました。69年間も秘匿にしてきたことから、当時は余程覚悟がある行動だったのでしょうか。多喜二が潜伏を開始した1931年3月中旬から、5代目館主が明らかにした2000年3月までが秘匿期間にあたるので、その間ちょうど69年となります。

Q-Q(炭作成工程の誤字) 正解率=93%

こんなことについて気が付いてしまうのは職業病ですね。説明文では、内部で炭化が進むと書かれているこの工程の名称が「炭火」。次の工程が「炭化完了」とあることから、「炭化」→「炭火」の誤字であることが分かります。



Q-R(標高差) 正解率=89%

ゴールでの最後のクイズのためのちよいハイキングで、どれだけ登ったのかがこれで分かる、というクイズです。まったく単純な出題だったのですが、公開期間中に峠の広場の標示板が新しくなり、しかもなぜか標高の表示が変わってしまいました。よってどちらの標高を元にしても正解としました。



Q-S(順礼峠の悲劇) 正解率=93%

順礼峠にまつわる悲しい事件が説明板に書かれていました。ただしクイズの解答はこの説明板をいくら読んでも出てきません。振り返ると順礼峠の石柱があり、その側面にも事件のことが彫られており、こちらには「松の木」と書かれていました。



Q-X 全体正解率=99%

今回は出題順に登場するので簡単だったと思います。X2を見つければX1はSCPLしかないと分かりますし、X2は急坂だからこの辺りかな、と気づきやすい。X3もセンターラインがない道に出てくる橋だけ注意すればよく、X4やX5はクイズやCPのそばなので見落としにくいし、X6も目立ちます。

X2は本当に22%も勾配があるのか少々怪しい気もしますが、ある個人サイトによると、関東の急坂ベスト10にランクインしています。X6はその昔SAQRワンデー本大会で出題したものの、出場全チームが発見できなかったといういわくつきのクイズでした。今回日の目を見させようとの最出題ですが、前は逆方向だったので発見が難しく、今回は正方向でしたから皆さん無事発見してくれました。

Q-Y 正解率=96%

これも簡単でしたね。実際に立ち寄ったルートから調べてもいいし、解説文などからも十分推測できます。難易度はともかく、相模川八景半巡行を締めくくるに相応しいクイズでした。

